

UNIVERGE における IT/NW 統合製品

IT/NW Converged Products of UNIVERGE



山本 正彦*
Masahiko Yamamoto

1. はじめに

平素より NEC の IT、およびネットワーク製品のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

ブロードバンド&モバイルの適用範囲が広がるなか、企業の情報システムには通信の高速化、情報量・質の拡大、通信コストの削減、運用コストの削減、新サービスの活用などによる期待が高まっており、企業競争力を向上させる戦略の一翼を担うまでになっています。

企業が活用するブロードバンドサービスでは、従来型の WAN サービス（フレームリレーサービス、高速デジタル専用線サービス）から、IP 技術を使用した低価格な WAN サービス（インターネット VPN、広域 Ethernet サービス、IP-VPN サービス）利用への移行が加速しています。

このブロードバンド環境の普及拡大にともない、IP 電話の導入が加速してきており、よりいっそうユビキタス環境を整備する土壌が整いつつあります。現在 IP 電話を核にした通信と情報システムを統合する動きが広がりつつあり、この日本発の流れが世界に波及する可能性も高まっています。

NEC ではいち早く「IT・ネットワーク統合ソリューション」を支える製品ファミリとして「UNIVERGE」を立ち上げ、NEC がこれまで培ってきたコンピュータやネットワーク関連の先進技術を投入し、高い付加価値を有する製品群を開発、提供してきました。

ここでは、「UNIVERGE」分野におけるコンピュータ製品および技術の関わりについて、今後の開発の方向性を述べます。

2. UNIVERGE におけるコンピュータ製品の適用

現在、UNIVERGE を構成する「SV7000 シリーズ（SIP

テレフォニーサーバ）」、「WL シリーズ（無線 LAN システム）」などのネットワーク製品は、「StarOffice21」などのアプリケーションと連動して動いており、企業におけるユビキタスコミュニケーションを実現するためには必須の製品となっています。これらのソフトウェアが稼働しているコンピュータ製品として、汎用 IA サーバ「Express5800 シリーズ」が採用されており、すでに UNIVERGE ソリューションを支える製品となっています。

また、オープン技術をいち早く活用してきたノウハウを活かし、汎用 IA サーバに IP 電話機能を付加した「UNIVERGE iExpress5800/Lite II」を提供しています。中小、SOHO 規模で、IP 電話を利用した業務の効率化や知的生産性向上などのソリューションを実現するプラットフォームとして最適な製品です。

3. コンピュータ技術のネットワーク機器への適用

NEC のコンピュータ製品は、コンピュータ技術のオープン化が進むなかで、オープン技術をいち早く活用するとともに、独自性のあるコンピュータ技術を開発し、激化する市場に対応できる製品開発を進めてきました。独自性のある製品として、NEC 製チップセット/ファームウェア技術を活用し、メインフレームで培った高信頼化技術、スーパーコンピュータで培った高速化技術を徹底的に活用して、世界最高の性能/信頼性を達成しているオープン基幹サーバ「NX7700i シリーズ」や、省スペース、コストダウン、保守性、TCO 削減を考慮に入れ、サーバ機能の高密度実装を実現した「Express5800/ブレードサーバ」、FT (Fault Tolerant) 技術を駆使し高信頼化を実現する「Express5800/ft サーバ」などをラインナップに組み込んでいます。また、プラットフォームテクノロジー「VALUMO」を活用していくことにより、堅牢性、柔軟性を実現しています。

* 執行役員常務
Senior Vice President

【NECのコンピュータ技術】

- ・スーパーコンピュータ開発で培った高速データ転送技術
- ・メインフレーム開発で培ったRAS技術
- ・オープン技術に対応したFT技術
- ・冗長化技術
- ・高密度実装技術
- ・冷却技術
- ・増大するデータを高速に処理し、ノンストップ運用でデータを保護するストレージ技術
- ・大規模システム運用管理技術
- ・プラットフォームテクノロジー「VALUMO」

一方で、ネットワーク製品もコンピュータ製品同様にサーバ化（オープン化）が進んできています。ネットワークシステムはITシステムと同等以上の高い信頼性・安全性が求められていますが、今後は、これらの領域に先に述べたコンピュータで保有する高信頼化、高密度化、高性能化技術を順次適用していきます。ネットワーク製品においてもブレード化やFT化が進んでいくことが予想され、これらの分野においてもコンピュータ技術を積極的に採用し、融合を促進していくことで、UNIVERGEを支える最適なハードウェアプラットフォームを強化していきます。

4. むすび

私は、これまでUNIVERGE製品の立ち上げを推進してきました。今回新たにコンピュータ製品を担当することになった立場から見ると、ネットワーク製品とコンピュータ製品との融合がいっそう進むと確信しています。

NECは、この両方の技術・製品を有する数少ない企業の1つです。これをベースにIT/NW融合という新しい分野に引き続き挑戦して参ります。

今後とも皆様方の変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。